

議題第 1 号

桜川市の目指す将来都市像とは何か。

また、将来都市像を実現するための具体的施策等とは何か。

【論 点】

- ・ 桜川市第 1 次総合計画を踏まえ、都市計画の視点から、桜川市の将来都市構造は如何にあるべきか。
- ・ 「桜川市都市のあり方検討報告書」では、“桜川市の資産である自然・田園風景を守り、美しい集落を将来に継承していく”という方向性が示唆されており、そのために“より柔軟で、きめ細かい調整の仕組みの導入”を求めている。
- ・ 一方、「茨城県都市計画マスタープラン」では、『集約と連携』の視点が提示されている。
- ・ 絶対的人口減少下で、桜川市のような地方田園都市では、近代都市計画が掲げる『集約型都市構造（コンパクトシティ）』という考え方を、どのように捉え、どのように実現していくべきか。

【参 考】

区域区分制度評価・検証のプロセス

プロセス（１） 桜川市の目指す将来都市像とは何か。
また、将来都市像を実現するための具体的施策等とは何か。

プロセス（２） 施策等の実施にあたって、現行制度に具体的支障があるのか。
（区域区分制度の具体的課題点・改善点とは何か。）

プロセス（３） 具体的支障は、現行制度の運用の改善では対処できないのか。
（地区計画制度・区域指定制度等では対処できないのか。）

プロセス（４） 桜川市において、真に望ましい都市計画制度とは何か。
また、変更後の都市計画制度には、別の支障は生じないのか。